

以下に記載しているシステム構成は、あくまで推奨動作環境になります。当推奨環境を参考にして頂き、ハードウェアやデータ量を考慮した閲覧環境を整備する必要があります。

システム構成		環境・スペック	
クライアント/ サーバー型	DBサーバー	OS	WindowsServer 2016(64bit版) WindowsServer 2019(64bit版) ※Oracle Database 19.3.0.0以上の組み合わせのみ可 WindowsServer 2022(64bit版) ※Oracle Database 19.16.0.0との組み合わせのみ可
		CPU	XeonSilver4112(4) 2.60GHz~2400MHz (4Core) 以上 または同等の互換プロセッサ
		メモリー	16GB以上
		ハードディスク	500GB以上のハードディスク空き容量 (RAID5構成推奨)
		ソフトウェア	Oracle Database 12.2.0.1 ※Windows Server2019では不可 Oracle Database 19.3.0.0 ※Windows Server2019、2022の場合 Oracle Database 19.16.0.0 ※Windows Server2022の場合 IIS10.0以上(クリックワンス用にIIS6.0互換を使用) Windows CAL
		周辺機器	無停電電源装置(UPS)、DVD装置、必要に応じて NAS、RAID構成等
		APサーバー	接続数
	OS		WindowsServer 2016(64bit版) WindowsServer 2019(64bit版) WindowsServer 2022(64bit版)
	CPU		XeonSilver4112(4) 2.60GHz~2400MHz (4Core) 以上 または同等の互換プロセッサ
	メモリー		16GB以上
	ハードディスク		300GB以上のハードディスク空き容量 (RAID5構成推奨)
	ソフトウェア		IIS10.0以上(クリックワンス用にIIS6.0互換を使用) Windows CAL
	周辺機器		無停電電源装置(UPS)、DVD装置、必要に応じて NAS、RAID構成等
	AP兼DB サーバー	接続数	同時接続数20人程度想定
		OS	WindowsServer 2016(64bit版) WindowsServer 2019(64bit版) ※Oracle Database 19.3.0.0以上の組み合わせのみ可 WindowsServer 2022(64bit版) ※Oracle Database 19.16.0.0との組み合わせのみ可
		CPU	XeonSilver4112(4) 2.60GHz~2400MHz (4Core) 以上 または同等の互換プロセッサ
		メモリー	32GB以上
		ハードディスク	1TB以上のハードディスク空き容量 (RAID5構成推奨)
		ソフトウェア	Oracle Database 12.2.0.1 ※Windows Server2019では不可 Oracle Database 19.3.0.0 ※Windows Server2019、2022の場合 Oracle Database 19.16.0.0 ※Windows Server2022の場合 IIS10.0以上(クリックワンス用にIIS6.0互換を使用) Windows CAL
		周辺機器	無停電電源装置(UPS)、DVD装置、必要に応じて NAS、RAID構成等
	クライアント	OS	Windows 10 Professional (64bit) Windows 11 Pro/Enterprise (64bit)
		CPU	intel Corei5以上
		メモリー	8GB以上
		ハードディスク	150GB以上のハードディスク空き容量
ソフトウェア		Google Chrome (84以降)、MicrosoftInternetExplorer11 Microsoft Edge[Chromium] (89.0.774.75以降) リモートメンテナンス機はObject Browser、LAPLINK(アナログリモートメンテナンス時のみ)が必要 インターネットでのリモートも可(TeamViewer) Microsoft Excel 2016以上	
周辺機器		DVD装置、バックアップ装置(外付けハードディスク、USB型メモリー等) MODEM (56kbps以上)(アナログリモートメンテナンス時のみ)	
NW		TOMAS設定時にPort 開放が必要なPort一覧	1521(Oracle) 809(PS7会計バックアップ用) 808(EX3給与バックアップ用) 8080(WEB 会計用) 8090(ClickOnce) ※Oracle以外は導入するシステムに合わせて開放が必要となります。

スタンドアロン型	OS	Windows 10 Professional (64bit) Windows 11 Pro/Enterprise (64bit) ※Oracle Database 19.16.0.0との組み合わせのみ可	
	CPU	intel Corei5以上	
	メモリー	8GB以上	
	ハードディスク	500GB以上のハードディスク空き容量	
	ソフトウェア	Oracle Database 12.2.0.1 ※Windows 10 Professional (64bit)の場合 Oracle Database 19.16.0.0 ※Windows 10,11 Professional (64bit)の場合 リモートメンテナンス機はObject Browser、LAPLINK(アナログリモートメンテナンス時のみ)が必要 インターネットでのリモートも可(TeamViewer)	
		Microsoft Excel 2016以上	
	周辺機器	DVD装置、バックアップ装置(外付けハードディスク、USB型メモリ等) MODEM(56kbps以上)(アナログリモートメンテナンス時のみ)	
クラウド	OS	Windows 11 Windows 10 Windows 8.1	
	ハードディスク	30GB以上のハードディスク空き容量	
	メモリー	4GB以上	
	対応ブラウザ	Microsoft Edge[Chromium]、Google Chrome(84以降) Firefox(18.x以降)、Microsoft InternetExplorer 11	
	インターネット接続回線	光回線または専用線(100Mbps以上) ※1. 無線LANはご利用頂けません。 ※2. プロキシサーバをお使いの場合、ご利用頂けません。	
	インストールソフト	Citrix Reciever 4.9 ※簡単なインストール作業であり、数分で完了します。	
共通	プリンター	レーザープリンタ	A4、A3用紙が印刷可能なレーザープリンタ 日本語OSに対応したレーザープリンタ
		ドットプリンタ	FUJITSU FMPR-5420 (用途:支給明細書)
TOMAS パッケージ 性能	会計	年間伝票枚数・・・20万件 ※1伝票あたりの金額は12桁、集計金額の桁数は15桁まで 各マスタ(目的予算の場合は組み合わせも含)の件数・・・1万件以下 固定資産件数・・・10万件(取得年度ごとにMAX99,999件)	
	予算	年間伝票枚数・・・5万件 承認回数・・・6回 ※5万件×6=30万件 平均伝票ファイル添付数・・・1個 ※5万件×5MB 各マスタ(目的予算と部署、科目の組合せ件数)・・・1万件以下 メモ: IEは推奨クライアントからもう外して良い	
	給与	教職員5千人	
	学費	学生数1万名 (費目20個、徴収月が前後期の2回として徴収台帳の件数としては1年間で約40万件程度)	
ネットワーク (WANの場合)		推奨帯域・・・ベストエフォート1Gbps または 帯域保障	
【その他注意事項】			
<ul style="list-style-type: none"> ・タッチパネルの設定は、OSの設定で無効にする必要があります。 ・TOMASクラウド環境では、操作するPCの文字サイズと異なるマルチディスプレイでのご利用は出来ません。 ※ディスプレイ設定の『拡大縮小とレイアウト』⇒『テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する』が両ディスプレイ共=100% 			